



_____ 日本語 字幕あり

令和7年度

野々市市

12月7日[日]

開場 9:30 / 開演 10:00 ~12:30 予定

会場

野々市市文化会館フォルテ

1階 大ホール

当日は、障害者施設で作られた商品の販売も行います。

入場無料

申込不要

▶お問い合わせ先

野々市市役所 市民協働課

227-6040

(FAX 227-6205)

主催/野々市市・野々市市教育委員会

共 催/石川県人権啓発活動ネットワーク協議会

後 援/野々市市社会福祉協議会・野々市市民生委員児童委員協議会

協 力/社会福祉法人富明会 けやき野苑



「君は、僕と結婚して、幸せでしたか?」

戦時中に生まれて十分な教育をうけることができず、文字 の読み書きができない 65 歳の西畑保と、いつも彼のそば にいる最愛の妻・嵌字。

貧しい家に生まれ、ほとんど学校に通えないまま大人になった保は、生きづらい日々を過ごしてきた。

やがて皎子と運命的な出会いを果たし結婚するが、その 幸せを手放したくないばかりに、読み書きできないことを 彼女に打ち明けられずにいた。

半年後、ついに事実が露見し別れを覚悟する保だったが、 皎子は彼の手をとり告げる。

「今日から私があなたの手になる」

皎子のその言葉に、その眼差しに、保は救われた。

どんな時も寄り添い支えてくれた皎子へ感謝のラブレター を書きたい。

定年退職を機に保は一大決心し夜間中学に通い始める。 担任の谷山恵先生のじっくりと粘り強い教えや年齢・国籍 も異なる同級生たちと共に学ぶ日々で少しずつ文字を覚え ていく保。

だが老齢のため物覚えも悪く、気付けば5年以上の月日が 経過した頃、一字また一字と書いては消しまた書くひたむき な保と、それを見るともなく見守る皎子は、結婚 35 年目を 迎えていた……。







©2025「35 年目のラブレター」製作委員会

35年目のラブレター

監督·脚本 : 塚本連平

出 演: 笑福亭鶴瓶 原田知世 重岡大毅 上白石萌音 徳永えり ぎぃ子

辻本祐樹 本多力 江口のりこ 瀬戸琴楓 白鳥晴都 くわばたりえ

笹野高史 安田顕